

氏名 氏原萌子

所属 静岡県立大学 食品栄養科学部  
環境生命科学科 4年

趣味 絵を描くこと、小説を書くこと、  
作詞作曲編曲などなど、いろいろ  
やります。(自画像のようなもの→)

性格 とてもマイペース。  
好奇心旺盛で冒険好き。



よく言われること

- ・くまさんぽい(雰囲気)
- ・個性的
- ・好物はものすごく幸せそうに食べる
- ・この見た目で酒豪(そうでもないですがウイスキーロックが好き)

研究について

私は、植物が放出する香り成分(テルペン類)と土壤水分の関係についての研究に取り組んでいます。

雨上がりに、森の香りが強く感じられたことはありませんか？アロマやフィトンチッドとして知られるテルペン類の放出は、様々な環境要因によって制御されていると考えられています。その中のひとつに、土壤水分が挙げられます。富士山北麓のカラマツ林で行われた実際の測定で、雨が降って土壤が湿るとテルペン類がたくさん放出されることがわかってきました。また、森林林床付近でテルペン類の濃度が高くなっているという測定結果も出ており、葉だけでなく根やリター(微生物に分解される前の落ち葉)も放出源であるのではないかと予測されています。そこで、葉草園の一角にカラマツの苗を植えて実験区を設け、雨が降った後の葉、根、リターからのテルペン類の放出を測ることにしました。地温や土壤水分などの環境データも同時に測定し、テルペン類の放出との関連を調べていく予定です。

昨年11月から研究室生活が始まり、不安も多くありましたが、実験に使用する器具を手作りするなど自分の創造力やアイデアを生かすことができ、とても楽しく実験に取り組んでいます。また、富士北麓でのフィールドワークで念願のフラックス観測タワーに登るなど、貴重な体験をさせていただいています。